

多摩大学・広東財經大学の教育交流プログラム（海外アクティブラーニング）が実施

本学の海外協定校である広東財經大学での教育交流プログラムが下記の通り、実施されました。海外（中国国内）での初のアクティブラーニングとして、高い成果を上げることができました。

〔訪問先〕 中国・広東省広州市（広東財經大学）

〔期 間〕 2016年9月11日（日）～16日（金）

〔参加者〕

久恒啓一副学長、樋口裕一教授、バートル准教授、学生14名（1年生4名、2年生5名、3年生1名、4年生4名）の計17名

〔目的〕

本学と広東財經大学が合同で実施する教育交流プログラム（双方の教員による合同講義、学生同士によるプレゼンテーション、企業見学）への参加とアクティブラーニングの一環として現地の日系企業の見学を通じて、両大学の教員・学生同士の交流と相互理解を促進すると共に本学学生に対し学習意欲の向上と海外留学への誘導を目的とした海外体験の機会を提供することである。

〔成果〕

- ① 双方の教員による講義は、学生たちに複眼的に物事を捉える視点と学力の向上に役立つものとなった。また、教員同士においても教育、教授法の改善や充実の観点から非常に有益な教育交流の機会となった。
- ② 企業見学を通じて、学生諸君にはグローバルな舞台でビジネスを推進する上で何が重要なのか、企業が求める人材像とは何か、といった問題意識を持たせることができ、また今後キャンパスライフを送るうえで注力すべき分野や目指すべき目標も明確になったのではないと思われる。
- ③ 両大学間では、今後学生だけでなく教員同士の交流を深化することについて認識が一致した。特記すべきは、今回の交流がきっかけで双方の参加教員をメンバーとする中国国内の科研の共同研究がスタートしたほか、来年中国への留学を希望する学生も現れるなど、当初の予想以上の成果を上げることができた。

日程表

中国・広東財経大学短期留学プログラム日程表（9月11日～16日）			
月日	午前	午後	夕方
9月11日 (日)	①7:15羽田国際線ターミナル3階出発ロビー Y団体カウンター7番、8番集合 ②NH923便9:15発 広州白雲空港13:05着 機内食	麗楓酒店チェックイン（広東財経大学構内）	歓迎会 博雅軒
9月12日 (月)	7:00ホテルロビーで集合、朝食ガイド ①8:00～9:30 授業見学（「日本語同時通訳」） ②10:00～11:40講義（日本経済） 朝食（学食）	14:00～16:00企業訪問（明治アイスクリーム）	珠江ナイトクルーズ 夕食（珠江ナイトクルーズ船）
9月13日 (火)	朝食後、8:30出発 10:00～12:00 企業訪問（広州トヨタ自動車） 朝食（学食）	①14:30～17:30中大大学生による発表会（「共通科目」） ②15:00～17:30公開講座（久恒啓一教授） 昼食（学食）	19:00～20:30公開講座（樋口裕一教授） 夕食（学食）
9月14日 (水)	朝食後、8:30出発 10:00～12:00深圳市ホンハイ（富士康集団）訪問 朝食（学食）	深圳市内視察（翌日が中秋節で道路が混雑する可能性が高いため、昼食後は直接広州に戻る予定） ホンハイ社内食堂（お弁当）	パーティー 夕食（パーティー）
9月15日 (木)	広州市内視察（孫中山大元帥府、沙面、陳家祠、上下九步行街など） 朝食後、8:30出発 ※久恒先生ご帰国 朝食（学食）		
9月16日 (金)	11:00ホテル出発	広州白雲空港NH924便14:15発 羽田国際空港19:45着・現地解散	

《孫文記念館にて》



《広東財経大学教員と本学教員の意見交換会》



《明治アイスクリーム社工場見学》



《広州トヨタ自動車の工場見学》



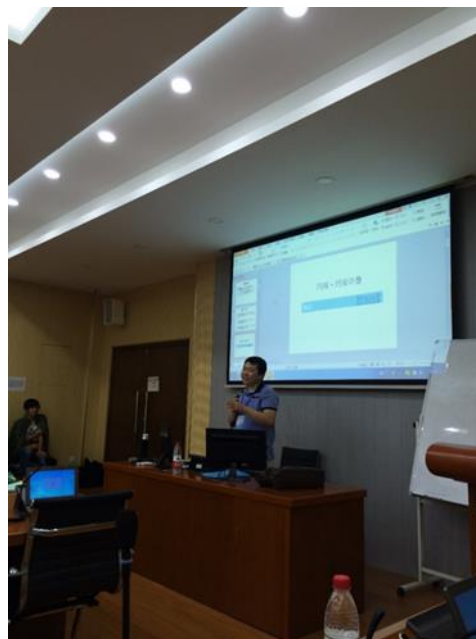
《広東財經大学と多摩大学の合同発表会》



《吳楓講師 講義「日本語同時通訳」》



《吳明宇准教授 講義「日本経済」》



《樋口裕一教授 講義「発信力をつける～書くことと話すこと」》



《久恒啓一教授 講義「図で考えれば、世界が見える」》



《フォックスコン（FOXCONN、
富士康科技集団）社訪問》



《広東財経大学・多摩大学学生交流会》

